

音をとおして関わる

～音楽療法が私たちに気付かせてくれること～

話題提供者 上野 智子 (教育学部 准教授)

ワーク: 上野 智子 菅 道子 (教育学部 教授)

音や音楽で感情が揺さぶられる。

このようなことは、神話をはじめ様々な物語の中で描かれているだけでなく、実際に経験している人も少なくはないと思います。

音楽療法は、そんな音や音楽の力を用いてクライアントが抱える問題に関わる、比較的新しい学問であり実践です。そこで生まれた音楽や人間に対するまなざしは、私たちに様々なことを気付かせてくれます。

今回は音楽療法の成り立ちやその種類について紹介するとともに、ワークを通して音楽療法的な考え方について共有できたらと思います。

※音楽経験の有無は問いません、お気軽にご参加ください。
(但し、ワークは、参加人数によって一部の方になる場合があります。ご了承ください。)

参加無料
申込不要

日時

2017年 5月 17日 水 19:00 ~ 20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 4階 交流ホール

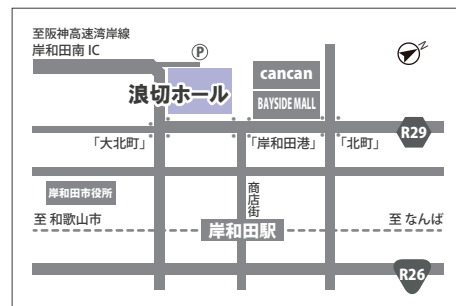
問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2 F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有 (終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話します。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

回	日時	テーマ（予定）	話題提供者（敬称略）
93	6月21日（水）	場所と住まい 一紀の国住宅プロジェクトで考えていること一	高砂 正弘 （システム工学部 教授）

※8月と2月はお休みです。

第90回「稼げる中小企業のための「管理会計」のアンケートより

- ◇ 初めて参加して、とても管理会計に興味を持ちました。このことで、本を買ったりして自分の事業に生かして会計の向上ができるように頑張ります。（20代・男性）
- ◇ 管理会計の趣旨、目的や管理会計を取り巻く環境がよくわかり、有意な時間を過ごすことができました。（30代・男性）
- ◇ 会計の話はややこしくて近寄りたいたい感じだが、衝撃的な自己紹介に始まり基本的な話からコンピュータ社会における会計まで話され、完全にわかったわけではないが、全体の話として思ったより難しい内容ではなかった。（40代・男）
- ◇ サービス業の会計をしており、複雑な会計でもないのに、自分で決算書を作成していますので、今日のお話の中、「どんぶり勘定ではなく」というところは、気を付けないといけないところなので、管理会計に気をつけてみたいと思います。（40代・女）
- ◇ 管理会計能力を高めることで、業績向上に寄与していることが理解できました。（60代・男）
- ◇ 残念。現役の時に聞いておけばよかった。（70代・男）

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ **大学の授業を体験**できたみたいでとても良かった。（10代・女）
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。（30代・女）
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。（60代・男）

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】 072-433-0875

【URL】 <http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

